

### 全日本大学バスケットボール選手権

# 2年連続準優勝

## 盛賞、フィリップ、西野が個人賞

全日本大学バスケットボール選手権が12月9日から15日まで、東京・世田谷区の駒沢公園総合運動場体育館で行われ、数々の強豪校との戦いを制し、男子バスケット部が決勝に進出。筑波大に敗れたものの2年連続準優勝を果たした。

盛賞海翔(商4・能代工高)が敢闘賞と3ポイント王、観客投票で選ばれるMIPの3賞を受賞。「優勝が目標だったので悔しい気持ち強いが、MIPに選ばれたことはうれしい。投票してくださった方に感謝しています」と話した。

### 王者に善戦 ベスト8 女子

女子は東京都八王子市エスフォルタアリーナ八王子で行われた。関西1位の大阪人間科学大との接戦を69-62で制し、準々決勝で大会3連覇を達成した王者・東京医療保健大と対戦。秋元文香(文3・千葉経済大附属高)が両チームトップとなる31得点の活躍を見せた。

初戦で大阪学院大を10-60の大差で破り、勢いそのままに近大にも87-76で勝利。大きな山場と気合を入れて臨んだ準々決勝の相手は、前々決勝で敗れた東海大。20点差をひっくり返す大逆転の末、74-71でリベンジした。

準決勝の白鷲大戦は、

要所でベンチメンバーが活躍し、76-66で勝利。決勝は強豪・筑波大と対戦した。エースでキャプテンの盛賞が試合開始から得意の3ポイントシュートを連続で決めるも、「相手のディフェンスが厳しく、好きなようにプレーさせてもらえなかつた」と盛賞。試合の主導権を握られ、19点差で迎えた最終クォーターも、最後まで攻め続けたが追い付かず76-91で敗れた。悲願の優勝とはならなかった。(岡本真凛・経営2 写真も)

## 高萩 得意の長距離でV

全国ローラースケートマラソン大会が12月15日、千葉県・下総運動公園内サイクルロード

小春日和のなかな行われ、女子フルマラソンの部で高萩嬉ら(文1・光丘高) 写真が優勝を果たした。

長距離を得意とする高萩は42・195分を快走し、1時間20分13秒でゴール。2位に3分差をつける圧勝だった。



ドリブルで切り込む秋元



だが、67-97で敗れ、ベスト8だった。チームを引っ張った熊倉菜々子(下佳帆・経営2 写真も)

「前回大会よりも大幅にタイムを縮めることができてうれしい」と喜びを表現した。20年は「アジア

目を制しており、2019年は短距離・長距離ともに全国大会で優勝を果たした高萩。また、7月の世界選手権の舞台も経験した。20年は「アジア

(村山健人・商2)

## 学生王者・及川が挑戦

世界卓球の日本代表最終選考会を兼ね、日本のトップ選手が出場した今大会。学生王者として参戦した及川瑞基(商4・青森山田高)が1勝を挙げた。

1回戦で長年にわたって活躍するTリーグ友樹選手と対戦。試合は序盤こそ一進一退の攻防が続いたが、中盤以降は

卓球ジャパントップ12月21・22日、仙台市・カメイアリーナ仙台

及川が巧みな攻撃で相手を圧倒し、4-2で制した。続く準々決勝で、森園政崇選手(BOBSON)に1-4で敗れたものの、存在感を示した。

及川は「チャンスはあると思っていたが、力を出し切れなかった」と振り返り、大学生活の集大成となる全日本卓球選手権(1月13・19日)に向けて「まずはベスト16の壁を越えたい。その上で優勝を目指したい」と語った。(池村友輔・文2)

## グレコ72kg級 前田が3位

全日本レスリング選手権が12月19・22日、世田谷区・駒沢公園総合運動場体育館

東京オリンピック代表選手の選考も兼ねた今大会。年代を問わず多くの強豪が出場するなか、優勝にこそ届かなかったものの、グレコローマスタイル72kg級で前田明都(経営3・花咲徳栄高)が3位に入賞した。

前田は「調整がうまくいき、順調に勝ち進むことができたが、準決勝で負けてしまい悔しい。それでも3位決定戦で勝つ



3位に輝いた前田(初戦)

と大会を振り返り、次への目標を語った。

また、グレコ55kg級の岡本景虎(経営1・和歌山北高)、同60kg級の河名真偉斗(経営2・三次高)、フリー70kg級の中村剛士(経営4・花咲徳栄高)が5位入賞。女子72kg級で小林奏音(ネット情報1・市立太田高)が2位と結果を残した。(岡本 写真も)

### 山岳部冬山合宿 常念山脈を縦走

12月24日から29日まで、山岳部の8人が北アルプスで常念山脈縦走合宿を行った。中房温泉から入り、燕岳から常念岳を通り、南東尾根を伝って大平原へ下山するルート。1年次生にとっては初の本格的な冬山登山に



雪深い尾根を歩く部員たち

更など、さまざまなアクシデントがあったがそれに対応し、無事にやり遂げた。(塩澤京夏・文1)

◇卓球部 及川瑞基 I TTFチャレンジ・スペインオープン(2月4・8日) ※日本代表

上村太陽(文1・大阪桐蔭高) サフィール国際オープン(2月19・26日) ◇フエンシング部 齊藤憲司(商3・東亜学園高) ワールドグランプリ・カタール大会(1月24・26日) / ワールドカップ・カナダ大会(2月7・9日) ※エペ日本代表

成田琉夏(文1・聖豊女子短大付属高) ワールドカップ・カタール大会(1月25・26日) / 同大会(1月25・26日) / 同大会(2月7・9日) ※エペ日本代表



専大スポーツ

【専大スポーツ】 <https://www.senshu-u.ac.jp/sports/>

No. 403

専大スポーツ 編集部 公式 WEB

Twitter @sensuponow

Instagram sensuponow